

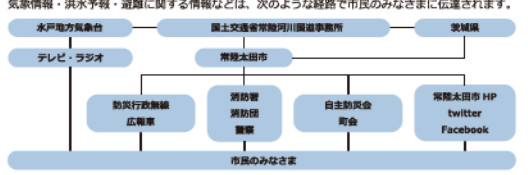
④ 太田・萱田(南部)地区

この「洪水ハザードマップ」は、住民の避難が滞りやすい地域が、河川の氾濫などにより浸水するおそれがある場合に、早く安全に避難していただくように作成したものです。地図上で自宅付近の浸水状況や避難場所を確認し、「マイ・タイムライン」をつくってきましょう。

この地図は、想定される災害規模の降雨により、河川が氾濫した場合の浸水の深さ状況や堤防の決壊による氾濫域により家屋の倒壊のおそれがある区域等を計算により予測したものです。実際の河川の状況や河川の氾濫による浸水の深さや浸水が想定されていない地域においても浸水が発生したり、想定された水深と異なる浸水が起こる可能性もありますのでご注意ください。

お問い合わせ先：常陸太田市 防災対策課 TEL:0294-72-3111(代表) FAX:0294-72-3002  
〒131-8511 常陸太田市常陸本町1番地3690 URL: http://www.city.mitsubishi.ibaraki.jp/ Email: info@city.mitsubishi.ibaraki.jp

洪水予報等、避難勧告等の伝達方法



○行政機関・ライフライン管理機関の連絡先

機関名	所在地	電話番号	機関名	電話番号
常陸太田市内庁	金井町 3690	72-3111	常陸太田市水道部	72-1230
太田警察署	木崎二町 1727-7	73-0110	東茨城消防署	0120-995-007
常陸太田市消防本部	山王町 1693	73-0119	N T T 東日本	113 または 0120-444-113

家族や親族の連絡先を記入しておきましょう

お名前	電話番号	学校・職業など	お名前	電話番号	学校・職業など

火事・地震 **119** 警報 **110** 災害伝言ダイヤル **171**

マイ・タイムラインをつくって洪水氾濫に備えよう

大雨等による洪水氾濫によって、皆さんが避難しなければなくなったとき、「いつ」「何を」しなければならぬのかを、前もって考えておくための「マイ・タイムライン」をつくっておきましょう。

マイ・タイムラインをつくってみよう

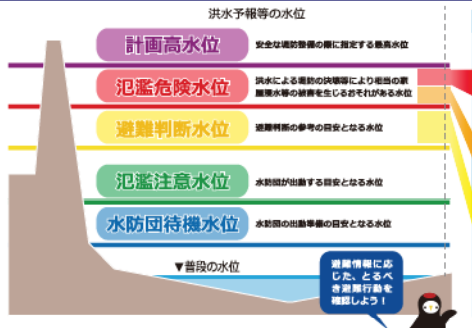
- 自分のうちは、浸水区域に含まれるかを調べよう。  
 地図上のハザードマップで自分の住んでいるところを確認しよう。  
 ハザードマップの凡例で浸水色の色についている範囲に含まれていますか？  
 私のうちは、**浸水区域**に  含まれています  含まれていません。ただし、自宅が浸水想定区域に近接している場合は、各種情報を受信し、必要に応じて避難する。
- 自分のうちは、立退き避難区域に含まれているかを調べよう。  
 自宅は、立ち退き避難が必要な、家屋倒壊や長期浸水のおそれのある区域に含まれていますか？  
 私のうちは、**立退き避難区域**に  含まれています  含まれていません。
- 自分のうちの浸水深さを調べ、浸水しない階の有無を調べよう。  
 ・浸水深さはどのくらいですか？ 裏面の凡例で調べましょう。  
 【ヒント】0.5mまでの浸水：観音床浸水 3mまでの浸水：概ね1階浸水 5mまでの浸水：概ね2階浸水  
 私のうちの**浸水階**は、\_\_\_\_\_メートルです。  
 私のうちは、 全ての階が浸水する  浸水しない階がある
- 家族の状況を把握しておきましょう。  
 ・避難に時間のかかる人が家族にいますか？  いる  いない
- 最寄り安全な避難場所を確認しよう。  
 ・地図上のハザードマップで避難場所を確認し、避難までの安全な避難経路を地図上に記入しよう。  
 ・避難の準備に必要な時間や避難所までの移動時間を調べよう。  
 最寄りの安全な避難所は、\_\_\_\_\_です。  
 避難経路で気を付けることは、\_\_\_\_\_です。  
 避難に必要な時間は \_\_\_\_\_分です、避難所までの移動時間は \_\_\_\_\_分です。
- 避難までの各段階での行動を行うよう心がけよう。あなたは、いつ避難を開始しますか？  
 計画高水位 安全な避難経路の確保に要する最長時間  
 氾濫危険水位 浸水による避難の妨げられるより前の避難準備等が必要となる水位  
 避難判断水位 避難判断の参考となる水位  
 氾濫注意水位 水防団が活動する目安となる水位  
 水防団待機水位 水防団の出動準備の目安となる水位

マイ・タイムラインチェックシート

項目	確認事項	確認結果
1. 浸水区域	自分の住んでいる場所が浸水区域に含まれているか確認したか。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
2. 浸水深さ	自分の家の浸水深さを調べたか。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
3. 避難場所	最寄りの安全な避難場所を確認し、避難経路を地図上に記入したか。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
4. 避難準備	避難に必要な時間や避難所までの移動時間を調べたか。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

私のうちは、 立退き避難が必要。  
 私のうちは、 浸水区域に浸水する。  
 私のうちは、 全ての階が浸水する。  
 私のうちは、 避難準備・高齢者等避難開始(緊急)発令で、 避難勧告(緊急)発令で、避難行動を開始します。

洪水予報等の水位と洪水時の避難情報



避難情報の種類、河川氾濫等の発令時の状況、住民に求める行動

**避難指示(緊急)**  
 避難の危険が急迫している状況(市内の河川が「氾濫危険水位」を超過し、計画高水位に到達するおそれがあるとき、堤防の決壊等、河川が氾濫したときなど)

**避難勧告**  
 避難の発生する可能性が明らかに高まった状況(市内の河川が「氾濫危険水位」に到達し、さらに水位上昇が見込まれるとき、河川管理施設に異常(漏水・亀裂等)が確認されたときなど)

**避難準備・高齢者等避難開始**  
 避難の発生する可能性が高い状況(市内の河川が「避難判断水位」に到達し、さらに水位上昇が見込まれるときなど)

○各河川(水位観測所)の水位一覧

河川名	水位観測所	水防団待機水位(観測水位)	氾濫注意水位(観測水位)	避難判断水位(観測水位)	氾濫危険水位(観測水位)	計画高水位(観測水位)
久慈川	重岡	1.50	2.50	2.00	3.00	6.00
三好川	藤野	2.00	3.00	3.00	3.10	4.60
山田川	長井川	1.90	2.50	2.70	3.00	4.20
常陸川	大石	2.10	2.60	3.11	3.44	4.12
夜叉川	大石	2.10	2.60	2.60	3.10	3.40

避難所一覧

避難所名	住所	電話番号	避難所名	住所	電話番号
太田小学校	中城町 151	72-1255	佐竹公民館	新大町 155	72-3333
太田第一中学校	安町 58	72-2115	佐竹公民館	新大町 671	72-4994
市民学習センター	中城町 3210	73-1234	常陸太田特別支援学校	藤野町 1303	72-0252
市民学習センター	中城町 3280	72-8888	常陸太田特別支援学校	藤野町 1032-1	72-3353
太田市民会館	水崎一町 1981-3	72-0050	太田中学校	新野町 466	72-1120
常陸小学校	中城町 141-1	72-2444	常陸小学校	藤野町 570	72-1130
常陸小学校	藤野町 929	74-3482	太田第一高等学校	新野町 210	72-2136
常陸公民館	藤野町 1311	74-2424	山政運動公園市民体育館	新野町 1	72-6510
常陸小学校	谷河原町 298	72-1306	常陸公民館	新野町 1283	73-0184
常陸中学校	藤野町 1620	72-6222	新野小学校特別教室	新野町 369	-
常陸公民館	新大町 33	73-1212	常陸公民館	新大町 369	-

避難情報が発令されなくても、身の周りの状況を見て、危険な状況の場合は、自主的に早めの避難を心がけよう！

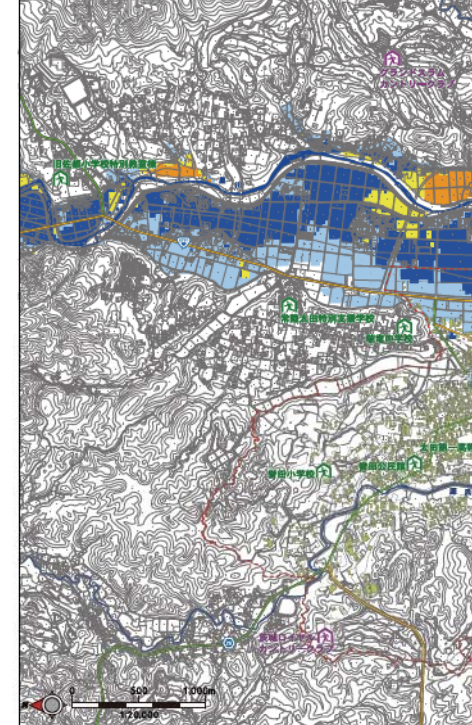
避難時の心得

- 避難する前に、電気、ガスなどの火元を止め、避難所をもう一度確認しよう。
- 避難経路は高い道路を選び、長い棒を杖代わりに安全確認しながら避難しよう。
- 避難時には、高齢者や病人などの要配慮者の避難に協力しよう。
- 避難するときは、危険が迫ったときは、広範囲などからの避難の呼びかけに注意しよう。
- 車での避難は、歩行者・緊急車両の妨げになるので、徒歩で避難しよう。
- 避難が遅れたときは近くの丈夫な建物の浸水が及ばない階に逃げよう。

避難時には、高齢者や病人などの要配慮者の避難に協力しよう

高齢者・病人、目・不自由な人、体の不自由な人、耳の不自由な人

浸水が継続する時間



浸水が長時間継続する地域にお住まいの方は自宅に留まらず、早めの立ち退き避難を！

浸水の深さに合わせて、浸水が長時間継続する地域があります。この様な地域において、自分の居住区域に避難した場合、数日におよぶ自宅での避難が継続発生を繰り返すこととなります。

長時間の浸水が想定される地域においては、自宅に留まらず、早めに避難しよう。

浸水継続時間	避難区域	避難所
12~24時間	赤い区域	避難所A
24~72時間	黄色い区域	避難所B
72~168時間	緑色区域	避難所C

避難所一覧表

日頃からの心得と準備

- 最寄りの安全な避難所を「洪水ハザードマップ」で確認しておきましょう。
- 地域の避難経路を確認し、避難経路を事前に確認しておきましょう。
- 家の周りを点検・整備しておきましょう。
- 非常持ち出し品を準備しておきましょう。
- 避難所まで歩いてみて、危険な場所をあらかじめチェックし、通りでも安全な道を選びましょう。また、避難所までの時間も確認しておきましょう。
- お年寄りや子供、体の不自由な人の避難方法などは、地域のおもきめで考えておきましょう。
- 屋上に置かれているもの、壊れる危険な物(ガスボンベ等)は、あらかじめ固定しておきましょう。
- 食料品や電池、常備薬などは、避難所まで持ち出し品として準備しておきましょう。
- 自分や家族に必要な持ち出し品をリストアップしておきましょう。



○非常持ち出し品リスト

- 準備すべき食料・飲料水は、最低3日(推奨1週間)分といわれています。
- 非常食(カンパン、缶詰など)
  - 飲料水、水筒
  - 携帯ラジオ
  - 懐中電灯
  - 予備の電池
  - 現金(カンパン、缶詰など)
  - ヘルメット・防災頭巾
  - ナイフ・缶切り・修繕セット
  - ワイヤレス
  - ワッシャー・ウェットティッシュ
  - タオル
  - 常備薬
  - お薬手帳
  - 健康保険証のコピー
  - 生理用品
  - おむつ
  - 入浴剤
  - 常備薬
  - お薬手帳
  - 健康保険証のコピー
  - 生理用品
  - おむつ
  - 入浴剤

○家庭に合わせて必要なものを用意しよう

乳児がいる家庭: 母乳瓶、哺乳瓶、スプーン、紙おむつ、洗剤、おんぶひも、バスタオル、ベビー毛布、ガーゼハンカチ、パウチ、ビール、石鹸など

妊婦がいる家庭: 産褥垫、ガーゼ、サラシ、Tシャツ、洗剤、新生児用品、ティッシュ、ビニール風呂敷、母子手帳、新聞紙、石鹸など

要介護者がいる家庭: 巻上スリッパ、杖、杖おむつ、ティッシュ、障がい者手帳、補助具等の手帳、常備薬など

インターネット等での情報収集

情報内容	提供機関	アドレス・電話番号	備考
防災情報	水戸地方気象台	http://www.pref.ibaraki.jp/kusubu/osa/index.html	茨城県の防災情報
防災情報	生活気象部	http://www.city.mitsubishi.ibaraki.jp/page/09050525.html	常陸太田市の防災情報
災害情報	常陸太田市	https://twitter.com/hitachiocity	常陸太田市のTwitter
災害情報	常陸太田市	https://www.facebook.com/hitachiocity/	常陸太田市のFacebook
国土交通省	国土交通省	http://www.river.go.jp/	川の防災情報
国土交通省	国土交通省	http://www.ktr.m.go.jp/hitachi/	常陸川(国土交通省)
国土交通省	国土交通省	http://disaster.tai.go.jp/	ハザードマップポータルサイト
国土交通省	国土交通省	http://river.go.jp/	川の防災情報(携帯版)
国土交通省	国土交通省	029-240-4102	常陸川(国土交通省) 常陸川(国土交通省) 常陸川(国土交通省)
茨城県土木部	茨城県土木部	http://www.kasen.pref.ibaraki.jp/	常陸川(国土交通省)
茨城県土木部	茨城県土木部	http://www.kasen.pref.ibaraki.jp/mobile/	常陸川(国土交通省) (携帯版)
土砂災害警戒情報	茨城県土木部	http://www.dosya.jozen.pref.ibaraki.jp/dosya/	砂害などの発生について、土砂災害発生のおそれのある区域が分かる場合があります。
気象情報	気象庁	http://www.jma.go.jp/jma/index.html	全国の気象情報も確認出来ます。
防災行政無線	常陸太田市	http://www.hitachi-hazard-prevention.jp/page/012401.html	防災行政無線による避難の呼びかけがあります。
防災行政無線	常陸太田市	029-72-8989	防災行政無線による避難の呼びかけがあります。

災害時に家族と連絡がとれない場合は...

災害時の通信手段

**災害伝言ダイヤル**  
 災害時には電話が通じず、家族と連絡が取れないことが多くあります。そんなときに「171」をダイヤルし、利用案内に接続して伝言の録音・再生を行っていただきます。利用の開始や録音件数(最大10件)など、利用条件についてはNTTが決定し、テレビ・ラジオなどを通じてお知らせします。  
 ※一週間の録音期間・録音時間:PHSから利用できます。

**災害伝言板(web171等)**  
 大規模災害が発生したときに、携帯・スマホ・パソコン等を利用して伝言の登録・確認ができる伝言板です。  
 ・NTT web171: http://www.web171.jp/ (NTT docomo) http://dengon.docomo.jp/hazard/au (au) http://dengon.auvivi.jp/ (SoftBank) http://dengon.softbank.jp/ (Y!mobile) http://dengon.y!mobile.com/

**連絡方法**  
 171 → 1 → 0294 + 自治体電話番号  
 171 → 2 → 0294 + 自治体電話番号  
 171 → 2 → 0294 + 自治体電話番号  
 171 → 2 → 0294 + 自治体電話番号

**確認方法**  
 1. メニューを表示する(災害伝言板)を選択  
 2. 録音/再生を選択  
 3. 録音/再生を選択  
 4. 録音/再生を選択